

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）では、国語は全国平均と同等、算数はやや上回る正答率でした。チャレンジタイム（朝学習）で漢字・計算等の練習や既習事項の振り返り学習を繰り返して行うことで学習内容が身に付いてきているものと考えられます。国語の「目的や意図に応じて話の内容が明確になるように構成したり、資料を使って話したりすることについての正答率は全国平均を上回っていました。これは、生活科や総合的な学習の時間をはじめとする各教科・領域の学習において、相手意識をもち、伝えたいことを明確にして発表原稿を構成し、発表する活動を積み重ねてきた結果だと思われる。

質問紙調査の結果でも、「自分の考えがうまくつたわるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」という設問に対しての肯定的回答率が全国平均を上回っていました。

課題と対応

国語では、「書くこと」「読むこと」に関する設問の正答率が全国平均を下回っていました。「文章全体の構成を捉えて必要な情報を読み取り、字数条件に合わせて要約することへの課題が見られました。朝学習（国語やNIE）の時間を中心に文章の構成を捉え、元の文章の構成や表現をそのまま生かしたり自分の言葉を用いたりして文章の内容を短くまとめる活動に取り組んでいきます。また、算数では、図やグラフから、数値や関係性などの必要な情報を読み取ったり、既習のキーワードを使って文に表したりすることへの課題が見られました。算数のみならず各教科において、自分にとって必要な情報を選び出したり、選んだ情報をまとめて表現したりする活動を積み重ねていきたいです。

質問紙調査の結果から、家庭における学習時間が少ない児童の割合が多いことが分かりました。特に土曜日や日曜日などの学校が休みの日において学習時間が少ない児童の割合が多いです。「加茂っ子の家庭学習」を活用して、学習の計画や学習時間の目安、取組内容の紹介などについて話をしたり、学習の終わりに自主学習で取り組めそうな内容を紹介したりすることで、家庭学習の充実につなげていきたいと思っています。

【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果から、全体として基本的な生活習慣が身に付いてきていることが分かりました。しかし、起床・就寝時間が定まっていない児童も見られます。早寝早起き朝ごはんの基本的な生活習慣やメディア（携帯電話・スマートフォン・コンピュータ）に接する時間や使い方の約束については、引き続きご協力をお願いします。また、学習したことが生活で使える実感をもつことが日々の学習意欲にもつながっていくのではないかと思います。コロナ渦の折、難しい面もありますがぜひ、地域やご家庭でもいろいろな体験をする機会をつくっていただければと思います。学習習慣と生活習慣のさらなる定着のため、学校と家庭、地域が協力をして児童の成長を見守っていきたくと考えています。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	文章の内容を正しく読み取ることができる。
	社会	岡山市の人口の移り変わりについて資料を読み取ることができる。
	算数	球について理解している。
	理科	目的に合わせた回路を組むことができる。
	学習状況	先生は、あなたのよいところを認めてくれている。
第5学年	国語	段落相互の関係に着目しながら、指示語が指す内容について叙述を基に捉えることができる。
	社会	岡山県の人口を理解している。
	算数	直方体の展開図を理解している。
	理科	虫めがねの使い方を理解している。
	学習状況	将来の夢や目標をもっている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	目的や必要に応じて伝えたいことを明確に表現することに課題がある。	<p>国語では、漢字の読み書きや目的に応じて文章を書くこと、算数においては、円の半径を活用して二等辺三角形になることを説明すること、また社会で学習した地図や理科で学習した金属の性質について理解することに課題が見られました。</p> <p>今後の改善策は、習った漢字は必ず使うことや、普段から授業の中で継続的に、「書く」活動の時は、書く条件をはっきり示して指導を行っていくようにしていきます。また、各教科で、学習した知識や技能の定着を図る場面や説明する場面を意図的に設定していきます。</p> <p>学習状況については、家庭学習に取り組む時間の目安（10分×学年）を提示した手引きを作成し、配付していますが、その目安の学習時間を達成している児童の割合は多かったです。一方で、家庭でのゲームやインターネットなど、メディアにふれる時間が多い児童の割合が多く見られました。コロナ禍で、家庭での生活時間が増加したことが影響を受けていることが考えられます。メディアコントロールや中学校区で取り組んでいる「我が家のルール」を活用しながら、メディアの使用時間や内容をコントロールする力が身に付くよう、働きかけを家庭とともに進めていきたいと思います。</p>
	社会	地図から場所を特定するために必要な知識の定着に課題がある。	
	算数	円の半径を活用して問われた三角形が二等辺三角形になることを説明することに課題がある。	
	理科	電気を通す物は何か、金属の性質の理解に課題がある。	
	学習状況	ふだん（月曜日～金曜日）、1日当たりのゲームやインターネットをする時間が多い傾向が見られる。	
第5学年	国語	必要な情報を順序立てて書くこと等に課題がある。	<p>国語では、漢字の読み書き、また資料から必要な情報を読み取り順序立てて書くことに課題が見られます。社会、理科では習ったことの知識・技能の定着に課題がありました。また、全ての教科において資料や図表から問われている情報を読み取ったり、複数の資料を比較したり関連付けたりすることに課題が見られました。</p> <p>改善策としては、昨年度から取り組んでいる校内研究「情報を適切に読解し、活用する力の育成」の中で、特定の教科に限らず、情報を読み取ったり、比較したり関連付けたりする活動に継続的に取り組んでいきます。</p> <p>学習状況については、自分の考えを発表する機会が少ないと感じている児童が多いので、ペア学習やグループ学習を取り入れて、その中で発表できる機会を増やしていきます。</p>
	社会	文と地図から場所を特定することに必要な知識の定着に課題がある。	
	算数	変化のきまり等を表を活用して数を求めることに課題がある。	
	理科	金属の熱は、熱せられた部分から順に伝わるという知識の定着に課題がある。	
	学習状況	自分の考えを発表する機会が少ない傾向が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

保護者の皆様には、学力アセスの結果等を基にお子様の課題点を把握していただき、学校では家庭と協力しながら、「加茂っ子の家庭学習」に沿って学習時間や自立した学習習慣などの学習の土台をしっかりと育てていきたいと思います。新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、ペア学習やグループ学習も工夫して行っていきたいと思います。また、読書に関しても、メディアに接する時間の調整に加え、「読書をしやすい環境作り」など、家庭のご協力を引き続きお願いします。

学区の皆様には、毎日の登下校の見守りなど、子どもたちが安全にそして気持ちよく登下校できるようにご協力くださりありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。